

CORSIA Phase-1 適格 Gold Standard クレジットを取得

国際航空向けの高品質クレジット供給を本格開始

株式会社カーボントレード（本社：東京都港区、代表取締役：建石俊之）は、CORSIA（国際航空のためのカーボン・オフセット及び削減制度）^{注1} Phase-1（2024–2026年）^{注2}の適格要件を満たし、ホスト国による承認書（Letter of Authorization：LoA）が発行済みの Gold Standard クレジット^{注3} 10,000 t-CO₂ を取得しました。取得したクレジットは、当社管理下の Gold Standard クレジット口座で、現物として管理・保有しています。

さらに、次ロットとなる Phase-1 適格クレジット（10,000 t-CO₂）についても発注手続きを開始し、複数ロットを前提とした確保を進めています。これにより、Phase-1 期間を通じて継続的に供給できる調達パイプラインがすでに稼働しており、航空会社向けの安定供給体制を強固にしています。

【保有クレジット】

VINTAGE：2021年

GSID：11911

PROJECT DETAILS：GS11677,GS11902 Malawi Biomass Energy Conservation Program CPA 11

COUNTRY：Malawi

QTY：10,000 t-CO₂

CORSIA — Carbon Offsetting and Reduction Scheme for International Aviation

The Carbon Offsetting and Reduction Scheme for International Aviation (CORSIA) is a global market-based scheme to offset and reduce greenhouse gas emissions from international aviation and support carbon-neutral growth.

Under CORSIA, airlines from participating countries are required to monitor, report and offset any international aviation carbon emissions with eligible carbon credits.



■CORSIA Phase-1 に対応する高品質クレジットの確保

CORSIA Phase-1 では、ホスト国 LoA とパリ協定第 6 条に基づく対応調整（Corresponding Adjustment）が必須となり、適格クレジットの要件は大幅に厳格化されています。市場分析では Phase-1 期間中の供給逼迫が指摘されており、早期確保と現物保有による確実な引渡し体制が重要です。

今回取得した 10,000 t-CO₂ に加え、次ロットの調達を進めており、2 ロット合計 20,000 t-CO₂ 規模の供給体制を整備しています。Phase-1 適格クレジットについては、複数ロットを前提とした長期的な調達計画をすでに始動しており、航空会社の中期的なオフセット需要にも対応可能な体制を構築しています。

■日本およびグローバル航空会社向けに供給を開始

当社は、日本の航空会社をはじめ、世界各国の CORSIA クレジット需要家に対し、Phase-1 適格クレジットの供給を順次開始します。

- ホスト国 LoA 発行済みクレジットの厳格な選定
- レジストリ上での現物保有による確実な引渡し体制
- CORSIA 適格性要件を踏まえた契約設計および移転実務対応
- 中長期の需給動向を見据えた安定供給体制の構築



■今後の展開

CORSIA Phase-1 に加え、Phase-2 (2027 年～2035 年) を含む本格的な需要拡大を見据え、Gold Standard に加え、当社が既に口座を保有している Verra (VCS) も含め、CORSIA 適格クレジットのポートフォリオ拡充を進めつつ、環境完全性・国際ルール整合性・透明性を重視し、信頼性の高いカーボンクレジットの流通基盤を構築していきます。

今後のクレジット需要は、累計で約 6 億～14 億 t-CO₂、数兆～十数兆円規模への拡大が見込まれています。

注 1：CORSIA (国際航空のためのカーボン・オフセット及び削減制度) は、国際線の CO₂排出量が 2019 年水準の 85% を超えた分について、航空会社に削減または相殺を求める国際的な仕組みです。航空会社は環境価値のあるクレジットを取得・償却することで排出増加分を埋め合わせ、航空分野の脱炭素化を進めます。 

注 2：CORSIA の Phase-1 (2024～2026 年) は、参加国間の国際線を対象に本格運用が始まった最初の義務期間です。各航空会社は 3 年間の排出量を取りまとめ、2028 年 1 月までに必要な適格クレジットを償却 (キャンセル) する必要があります。

注 3：Gold Standard クレジットは、国際的な環境認証機関 Gold Standard が発行する高品質なカーボンクレジットです。再生可能エネルギーや省エネ、自然保全などのプロジェクトによる温室効果ガス削減量を第三者が検証し、厳格な基準を満たした削減量のみが発行されます。気候変動対策と同時に地域社会への貢献も重視している点が特長です。 

【会社概要】

会社名：株式会社カーボントレード  Carbon Trade

所在地：東京都港区赤坂 3-21-20 赤坂ロングビーチビル 4F

代表者：建石 俊之

HP : <https://carbontrade.co.jp/>

事業内容：[カーボンクレジットの調達・販売・仲介業務](#)

カーボンオフセットプログラムの企画・開発・提供

コールドプラズマ技術の開発・製品化・製造・販売

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社カーボントレード

カーボンクレジット事業部 日下 (クサカ)

お問合せ先：<https://carbontrade.co.jp/contact/>



以上